

## ほほえみ 第84号



11月というと、本格的な冬も間近で、そろそろ雪でも降るのではという日もできます。皆様、体調の変化などなくお過ごしでしょうか。今年も残すところ二ヶ月ですが、何とか休まずに仕事ができています。今年は冊数は多くはないですが、かなり充実した読書ができております。忙しいから読めないということではないようなので、単純に時間で図れるものではないようですね。

## 自然と自由

自然にしても、自由にしても、あまりにもありふれた言葉で、今更、取り上げるまでもない感じがしますが、実は、内容は深いものがあります。特に、自由は意思と結びついて、自由意志となると、これは言葉では簡単ですが、その内容となると、大変難しいものです。

自由落下という言葉がありますが、ボールを持っていて時に手から落とすと、そのまま自然に落下する、そういう状態を指します。ニュートンのりんごもそうですね。実際には、地球も月も、天体全てが、自由落下しているといっても過言ではないのですが、この状態が自由なのかというと、これほど規則的なものはないでしょう。何故、このような規則的、選択の余地がないものが自由落下と呼ばれているのか不思議ですね。

ところで、人間の行動には選択がつきものです。治療なども自由意志によって選ぶべきと言われていますが、自由意志、自由選択と、最適な選択が同じものなのか、そうではないのかということがポイントです。最適な選択であるとすれば、ある意味、個人の意思に関わらず最適であって、自由に選択するものではなく、自ずと特定の選択に決まってしまうと思いますし、逆に、最適なものから離れるときにこそ、自由さが発揮されるように思います。

この問題に気づかされたのは、カントを読んでいたときでしたが、自然から離れるときに限って自由があるならば、自由とは特定の状況にしか、究極のところ人間の意志にしか自由はないのかもしれない。自然な流れで物事が過ぎていくとき、意識にも上らないときには、自由はないということですね。東洋的には、自然が最上で、人為が入り込むと、不純になるといったところがあるのですが、西洋文明、特にキリスト教社会では、自然のままに生きるのではなく、自由意志によって信仰を選び取ることが求められているため、自由の観念が必須なのでしょう。



現代医学においては、自由選択の概念は必要不可欠と考えられていますが、自由ではなく自然を求める人がいるならば、どのように整合性が得られるか難しい問題となりそうです。最近、意思決定という問題に関わっているため、ちょっと哲学的課題なのですが、避けられなくて、常に考え直しているところです。

昔、ピサの斜塔を訪れた時には、外からしか見られませんでした。しかし、自由に登ってもよいと言われても登らないかも。



## 喉の調子・蜂蜜

昨年の今頃は、聴力が低下しようやく回復してきたころでしたが、今年は声が枯れやすいという状況です。週の後半に、声を努力して出す程度なので、声が出ないという程ではありませんが、蜂蜜を愛用しています。

蜂蜜をなめると、喉が温かいというか、やや発声の努力が軽減されます。近代医学的ではありませんが、ささやかな民間療法といったところです。蜂蜜は種類も様々で、香りも異なるので、お茶やコーヒーと同様に、奥が深いものなのかもしれません。



## 盛岡市中央公民館の紅葉

当院からも、さほど遠くない場所ですが、紅葉も綺麗だということで、先日散歩に出かけてきました。駐車場もあるので、自家用車で行って、素晴らしい庭園を見せていただきました。国道沿いとは思えない落ち着いた場所ですが、立派な池泉廻遊式庭園ですね。日本の庭園における池の重要性が良くわかります。

庭掃除をすることが多いと、掃除しなくてもすっきり綺麗にならないかなと思うのですが、池というのはフラットな開放空間なので、自然なままで、空間がすっきり見えます。水面の反射やさざなみも美しく、有名な庭園の多くが池を備えているのも頷けます。

紅葉も、もう少し楽しめそうでしたし、お手軽に行ける場所なので、是非、御覧になってください。



## MEMO

### 11月のがん化学療法科の予定

- |        |   |
|--------|---|
| 11月3日  | 文化の日  |
| 11月7日  | 診療応援(平出先生)  |
| 11月14日 | 診療応援(工藤先生)  |
| 11月17日 | 新渡戸稲造記念メディカル・カフェ                                      |
| 11月21日 | 診療応援(平出先生)  |
| 11月23日 | 勤労感謝の日<br>第10回岩手県がんフォーラム(堀田知光先生、<br>樋野興夫先生、柏木哲夫先生ご講演) |
| 10月31日 | 診療応援(工藤先生)  |

